令和８年度第１回鳥羽市総合計画審議会　議事録

日　時　令和８年９月３０日（水）　10 時 00 分～11 時 40 分
場　所　鳥羽市役所西庁舎３階　中会議室
出席者
（鳥羽市総合計画審議会）
　会　長　池山 敦
　委　員　濱口 利貴
　　〃　　原田 佳代子
　　〃　　竹内 隆典
　　〃　　山下 正芳
　　〃　　杉岡 一幸
　　〃　　濱口 和美
　　〃　　今井 緑
　　〃　　天野 長志
　　〃　　角谷 嘉彦
　　〃　　大西 伸正
（事務局（鳥羽市地域創生課））
　地域創生課長　斎藤　猛
　地域創生課長補佐　重見　昌利
　地域創生課戦略推進係　木下　大輔

冒頭

【事務局（斎藤課長）】
　皆様、おはようございます。ご多忙のところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。ただいまから、令和 8 年度第 1 回鳥羽市総合計画審議会を開催させていただきます。本日の会議ですが、委員 14 名中 11 名のご出席を頂戴しております。誠にありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

事項１　ごあいさつ

【事務局（斎藤課長）】
　それでは、事項書の１「ごあいさつ」に移ります。

（出席の各委員及び事務局：一通り挨拶。内容は割愛。）

事項２　会議内容の説明

【事務局（斎藤課長）】

続きまして、事項書の 2「会議内容の説明」に移ります。本日の会議内容及び配付資料について、事務局より説明させていただきます。

【事務局（木下係員）】

お手元に事項書等、それから資料が 1 から 4 と振られたもの、そして参考資料 1「本日の会議について」がございます。資料の不足等はございませんでしょうか。

（委員：頷き）

それでは、今日の会議についてご説明させていただきます。

参考資料 1 の 2 スライド目をご覧ください。総合計画審議会とは、本市の最上位の指針である総合計画に関わる重要事項をご審議・評価いただくために設置している市長の諮問機関であり、条例に基づいて昭和 60 年から設置されております。役割としては大きく 2 つあり、1 つ目が基本構想や基本計画の策定・改定に伴うご審議です。2 つ目が、地方創生の「総合戦略」の進捗状況についての進展度評価です。本日はこの 2 つについてご議論いただきたいと考えております。審議会の構成は、各業界からご選出いただいた 15 名以内となっております。

本日の議題は 2 つございます。

4 スライド目、議事で言うと（3）になりますが、「総合戦略の進展度評価について」です。資料の 5 スライド目にある通り、地方創生の法律に基づいた行政計画であり、下の方に記載している PDCA サイクルを回していく中で、皆様には赤枠の「外部評価」を担っていただきます。本日の依頼事項としては、外部評価を取りまとめるためのご意見と、次年度に向けた戦略に反映するためのご意見をいただくことです。

続いて、7 スライド目、議事（4）の「実施計画の策定」についてです。8 スライド目をご覧ください。昨年度に前期基本計画が満了となり、新しく後期基本計画を策定いただきました。基本計画を着実に推進していくために、概ね 3 カ年ごとに実施計画を作成しておりまして、今回はこの第 1 次実施計画案について内容をご確認いただき、ご意見をいただきたいと考えております。

会議の内容としては以上でございます。

【事務局（斎藤課長）】

ご質問等ございませんでしょうか。お気づきの点があればその都度ご質問いただければと思います。

事項３　議事（１）会長の選出について

【事務局（斎藤課長）】

続きまして、事項書の 3「議事」に移ります。はじめに、議事の１番目である「会長の選出」でございます。これまで会長を担っていただいた池山先生に本日もご出席いただいております。皆様から特段のご意見がなければ、事務局といたしましては、引き続き池山先生にお願いしたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

（委員一同：異議なし）

ありがとうございます。それでは、池山先生に引き続き会長をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。早速ですが、以降の進行は池山会長にお願いしたいと思います。

【池山会長】

改めまして、皇學館大学の池山でございます。よろしくお願いいたします。

就任に当たりまして一言だけお話をさせていただきます。今ちょうど台風も近づいており、幸い直撃は免れそうですが、先日鳥羽市内でも大きな火事があったという報道を拝見しました。伊勢市でも明倫商店街が非常に大きな被害があり、厳しい状況だと日々思っております。鳥羽市におきましても海に面しておりますので、津波等の災害の心配は当然ございます。また人口減少などの課題がある中で、市民の皆様が愛着のある鳥羽に今後も長く幸せにお暮らしいただけるよう、最上位の計画である総合計画を皆様のお力をいただきながら良いものにしていきたいと思います。本日は評価に重きが置かれますが、最後までご協力をお願いいたします。

事項３　議事（２）【報告】諮問書について

【池山会長】

それでは早速、議事の 2 番目「【報告】諮問書について」に移ります。事務局から説明をお願いします。

【事務局（木下係員）】

ご説明申し上げます。資料 1 でございます。先ほどご説明させていただきましたが、市長から諮問という形でご意見をいただきたいという資料でございます。タイトルは「第六次鳥羽市総合計画後期基本計画実施計画の策定及び「第 2 期鳥羽市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について（諮問）」となっております。この資料 1 はお手元にお配りしておりますが、今から会長に諮問書をお渡しさせていただきます。

（市長を代理して斎藤課長から池山会長に諮問書を渡す）

どうぞよろしくお願いいたします。ご報告は以上でございます。

【池山会長】

それでは、市からの諮問を正式にいただきましたので、実際の審議に入ってまいります。

事項３　議事（３）第２期鳥羽市まち・ひと・しごと総合創生戦略の進展度評価について

【池山会長】

議事の 3 番目「第 2 期鳥羽市まち・ひと・しごと総合創生戦略の進展度評価について」となります。事務局からの説明をお願いいたします。

【事務局（木下係員）】

再びよろしくお願いいたします。資料 2 をご覧ください。こちらの評価についてご説明申し上げます。地方創生の総合戦略について、大きく 5 つの基本目標ごとに評価をいただく項目でございます。この基本目標には「基本的方向性」や具体的な「取り組み・施策」が紐づいており、目標指標を記載しております。今回は第 2 期の最終年度（令和 7 年）に向けての指標であり、黄色の部分が直近の実績、右側のグレーの部分が目標値となります。地域創生課として内部評価をさせていただき、進展度の得点と合計評価を算出しております。左下に内部評価の理由を記載しております。

まず、基本目標 1「働く場の創出・人材育成」については、全体評価「B」としております。理由は、無料職業紹介所の就職者数などは一定の評価ができるものの、新規就農者数が期間中ゼロ（実績は 2 人）にとどまり、農水産物加工品の出品数も目標を下回るなど、農業分野に課題が残るためです。しかし、漁業や観光、起業支援などで堅調な進展が見られるため B としました。

次に、基本目標 2「新しいひとの流れ・ひとの交流」については、全体評価「C」としております。転出超過数の改善には成果があったものの、外国人観光客数や宿泊者数があまり目標に届いていない点や、市営住宅の空き家戸数の高止まり、空き家バンクの登録件数の低迷に課題が残るためです。

基本目標 3「誰もが活躍できるまち」は全体評価「B」としております。GIGA スクール構想の端末整備率や鳥羽中央公園の利用者数などは評価できますが、子育て支援センターの来場者数の減少や、水産研究所の種苗販売額の低迷などに課題が残るためです。

基本目標 4「地域経営の視点に立ち、時代に合ったまちづくり、安心した暮らしの確保」についても全体評価「B」です。自主防災活動やバスの数値は評価できるものの、市民アンケートでの「住みやすさ実感割合」の低下、地域福祉推進員の減少、公共施設管理計画の策定率低迷に課題があります。

最後、基本目標 5「連携施策等」も全体評価「B」としております。伊勢志摩定住自立圏の取組項目数などは順調に推移していますが、市営定期船の乗船人数が厳しく、課題が残っているためです。

今後の戦略作成に役立てるため、幅広くご意見をいただき、この内部評価に対する外部評価を取りまとめていきたいと考えております。忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

【池山会長】

ありがとうございます。それでは委員の皆様、各専門分野に関わらず、ご質問やご指摘がございましたらお願いいたします。

1 つ確認ですが、令和 7 年度が最終年度ということで、次の後期基本計画では指標の見直しも含まれているということですね。

【事務局（木下係員）】

おっしゃる通りです。後期基本計画そのものを第 3 期の総合戦略としていますので、来年度はその後期基本計画の指標を評価いただくことになります。

【池山会長】

指標が変わっている部分もあるということですね。ぜひ、お気づきの点を教えていただければと思います。いかがでしょうか。

【大西委員】

目標値についてお伺いします。例えば 1 枚目の漁業収入のところ、直近の実績が 300 万円を超えているのに、目標が 250 万円となっています。目標設定の基準は何かあるのでしょうか。

【事務局（木下係員）】

こちらは第 2 期の総合戦略を作っていただく際に、その時々の平均推移などを担当課が設定し、皆様にご審議いただいて設定したものです。したがって、全体としての統一基準はなく、個別具体的に担当課が検討した指標を皆様にお認めいただいたものでございます。

【濱口（和）委員】
資料 4 ページ目の「テレワークという働き方の認知度」の指標が横棒になっていますが、アンケートをやっていないということですか？

【事務局（木下係員）】
目標設定時には取る予定だったのですが、結果的に取れなかったということで横棒になっております。こうした個別にアンケートを取らないといけないような指標は陳腐化しやすいため、次回からは外させていただいております。

【濱口（利）委員】
観光客の消費について意見があります。今年の 7 月、8 月は観光客が非常に増え、売上もすごく伸びています。しかし、シルバーウィークなどで大渋滞が起き、駐車場が足りていません。鳥羽マルシェの前などで順番待ちの車が続いているのに、大型バス用やユニバーサル用の駐車場がガラガラに空いていることがあります。大雨対策で水没するから停めないようにと言われているようですが、晴天の時は臨機応変に停めさせるべきではないでしょうか。せっかく観光客が来ているのに勿体ないです。目先の対策もちゃんとやっていかないと、何年も同じ計画の繰り返しになってしまいます。開発公社は融通が利かないと言われますが、こういうところから手を打ってほしいです。

【事務局（木下係員）】
ありがとうございます。アプローチとしては短期と長期の 2 つがあり、開発公社のあり方については今年から庁内で検討しています。臨機応変な対応については公社の運用次第な部分もありますが、市としては臨時駐車場をしっかり確保し、需要を分散させていく必要があると考えており、担当課と詰めながらやっていきたいと思っています。

【原田委員】
濱口委員のお話の通り、去年の秋口から観光客は相当増えています。シルバーウィークのような繁忙期には、団体バスは動かないので、バス用駐車場を半分ぐらい減らして一般車が使えるようにしたらどうかと市長にも申し上げました。本当に運用上の問題だと思います。
また、近鉄のお客さんも車のお客さんも増えていますが、交通手段が読めないお客様も多いので、どういう交通手段で来ているか調べていかないと伸びしろが増やせません。
観光業の受け入れ体制についても、外国人労働者の方が働きやすい町を作っておかないと、人が来ても働き手がいないという事態になります。市営住宅や空き

家バンクの活用ができていないというのは課題ですので、そこを変えていく必要があります。
　インバウンドについても、セントレアからの客数が少ない中で、まずは目の前の国内のお客様に不満なく帰っていただくよう、満足度を高めていくことが必要だと感じます。

【池山会長】
　観光魅力の向上や消費額といった指標達成に向けて、計画だけでなく運用面での対応や情報共有を進めていただきたいと思います。その他、いかがでしょうか。

【池山会長】
　空き家バンクと市営住宅の数値について確認です。空き家バンクの目標が 8 件となっていますが、これは期間内にどれだけ動いたのかという指標で見ないと、単なる増減では評価しにくいのではないでしょうか。市営住宅の空き戸数についても、空きが少ないのが良いのか増えるのが良いのか、一概に数の上下で評価できない気がします。

【事務局（木下係員）】
　空き家バンクの登録件数は、年間の新規登録件数です。おっしゃる通り、これが増えたからどうなのかという評価は難しい部分があると思っています。空き家戸数については、その年度の 3 月 31 日時点の件数です。引っ越しのバイアス等もあるため一概に多い少ないで判断するのは難しく、次の後期基本計画では指標を見直しております。

【濱口（和）委員】
　市営住宅の空き戸数については、分母はどれくらいですか。割合を確認したいです。

【事務局（木下係員）】
　対象の総戸数は 240 戸で、およそ 2/3 の入居率となっています。

【角谷委員】
　幸丘等の入居率は良い印象であるが、どこが対象か。

【事務局（木下係員）】
　幸丘は本戦略における指標の対象としておらず安楽島・安楽島第二団地のカウントとなっています。

【濱口（和）委員】
安楽島はなかなか使いにくい、内装整備に課題があると聞きます。移住の相談なども受けるが、浴槽を自分で設置する必要がある等、そういった印象もある。

【池山会長】
住環境の整備は様々な観点もあるが行政に担っていただくことも多いかと思う。一方で費用面や人口規模に応じた住宅ストックのバランスも重要。公共施設等の総合管理をどうしていくか、ご検討いただきたいと思う。

【事務局（重見課長補佐）】
入居に関するご指摘もあり、近年では、浴槽も行政で設置することとしています。しかしながらおっしゃられる通り、少なくない費用負担もあり、全体としての適正化も検討していきます。

【山下委員】
5 年間の数値の目標達成度合いを見ていますが、途中で達成できていなかったり、ずっとゼロのままだったりした場合に、その都度何か手を打っているのかが見えてきません。評価が B や C というだけでは分からないので、担当課がどのようなプロセスを踏んだのか、備考欄などにコメントがあると良いと思います。

【池山会長】
私から補足ですが、総合戦略の評価は毎年行っており、今年はたまたま最終年度のまとめとなっております。毎年のチェックをかけながら対応していますが、結果が出なかったものもあるというのが実情だと思っています。

【濱口（利）委員】
大型客船の誘致についてですが、一時期に比べて非常に多く来るようになりました。しかし、鳥羽で消費してくれないと意味がありません。例えば外国人向けに鳥羽マルシェで使えるチケットを配るなど、お金を落としてもらう仕組みづくりが必要です。今年は鳥羽マルシェで鮮魚や刺身が非常によく売れており、外国人観光客も買っています。富裕層向けの少し高めの海鮮焼きなども売れていますので、やり方次第で消費額は伸ばせるはずです。

【池山会長】
そういった現場の情報を担当部署と共有し、指標達成の伸びしろとして活かしていただきたいと思います。

【天野委員】
　定量評価はしっかりされていますが、定性的な評価のコメントが外部に出す資料にもあると見やすいと思います。また、目標数値の設定に、これまでのトレンドだけでなく、担当者の思いやチャレンジングな数値が含まれていると良いと感じました。

【池山会長】
　テレワークの認知度の指標について 1 点苦言を申し上げます。目標設定しておきながらアンケートを実施していないというのは、社会の変化というより「情報を取りに行っていない」ということだと思います。指標として設定した以上は、何かのアンケートに差し込むなどして確認すべきでした。今後ご検討ください。

【大西委員】
　移住定住の促進に関して、鳥羽に住みたいという相談が年間どれくらいあって、実際にどれくらい移住されたのか分かりますでしょうか。

【事務局（木下係員）】
　令和 7 年度の実績で申し上げますと、具体的な移住相談が 30 件、メールや LINE 等の軽い相談を含めると 150 件あり、結果として 10 世帯 15 人が移住されました。

【濱口（和）委員】
　鳥羽中央公園の施設利用者数が目標を大きく上回っているので、目標値を見直しても良いのではないかと思います。また、市営定期船の乗船人数は人口減少に伴って減るものなので、目標設定の仕方を考えるべきではないでしょうか。

【事務局（木下係員）】
　定期船については人口の減少が影響するため、次回の後期基本計画では「人口 1 人当たりの乗船人数」という指標に見直しています。中央公園については、サブアリーナ建設などの結果増えており、次回は目標を上昇傾向に設定しております。

【原田委員】
　神島などの離島は外国人からの注目度も高いですが、自然を守っていくためにも、外国人向けの乗船料金を少し高くするなど、観光に繋がる仕組みづくりを検討していただきたいです。

【事務局（木下係員）】
定期航路事業は公共事業としての性質を持っており、一概に導入できるか判断しかねますが、公共駐車場等の運営等も含めて、ダイナミックプライシングのような仕組みについては、庁内でも議論しているところです。引き続き研究していきたいと思います。

【濱口（利）委員】
離島への観光客は増えていますが、例えば神島には民宿も商店もなく、観光客が来てもお金を落とす場所がありません。答志島でも旅館が廃業してしまい、中国資本に買われそうになるなどの問題が起きています。せっかく観光客が来ても、コンビニ弁当を持参されるだけでは魅力が伝わりません。行政主導で空き家を活用し、飲食店を開業したい人を支援するなど、お金を落としてもらう仕組みを作らないと一過性で終わってしまいます。

【池山会長】
事業承継の支援や地域おこし協力隊などを活用し、行政が背中を押して稼げる仕組みを作っていくことが重要ですね。
予定の時間が長くなってまいりましたので、休憩を挟みたいと思います。

（休憩）

【池山会長】
再開いたします。先ほどの議事（3）について、皆様からの多数のご意見を頂戴しました。外部評価意見として本日出た意見を取りまとめ、最終的に私の方で確認させていただくということで進めさせていただいてよろしいでしょうか。

（委員一同：異議なし）

事項３　議事（４）第六次鳥羽市総合計画後期基本計画実施計画

【池山会長】
それでは議事（4）「第六次鳥羽市総合計画後期基本計画第 1 次実施計画について」に参ります。事務局から説明をお願いします。

【事務局（木下係員）】
資料 3 が本体、資料 4 が概要版となります。令和 8 年度から 10 年度にかけての 3 か年の第 1 次実施計画を策定しております。計画の推進にあたっては PDCA サイクルを回し、財政負担の平準化を図りながら進めてまいります。本計画では

特に重点的に推進する3つのプロジェクトを設定しています。1つ目が「鳥羽駅周辺エリアの活性化（PorTOBA プロジェクト）」です。鳥羽駅前や佐田浜地区を観光と暮らしが交わる交流拠点へ再生し、海景観を活かしたオープンスペースの整備などを進めます。2つ目が「鳥羽市版地域共生社会の実現（TOBA2040 プロジェクト）」です。デジタルとリアルが循環するシステムを構築し、へき地医療 MaaS やデマンド交通などの社会実装を通じて持続可能な地域循環構造を確立します。3つ目が「子育て支援・教育環境の拡充（子育てパラダイスパッケージ）」です。子育て世代の経済的負担軽減や、市民の森公園（ガリバー公園）のインクルーシブ化などに取り組みます。これらについて、皆様からご意見をいただきたいと考えております。

【池山会長】

我々審議会は基本構想・基本計画に参画してまいりましたが、それを実現するためのこの実施計画案、特に 3 つの重点推進プロジェクトについて、ご意見を頂戴できればと思います。いかがでしょうか。

【山下委員】

予算の規模についてですが、人口減少の中で税収は増えないため、思い切った予算規模に設定しづらいのは理解できます。しかし、駅前の再開発など、もっとやれることをお金をかけて準備していくべきではないでしょうか。百五銀行や三十三銀行などの金融機関からの融資（縁故債など）をしっかり活用していただき、将来の発展のために投資するという発想もあって良いと思います。最初からこの予算の範囲内でと諦めてしまっているような気がして、もったいないと感じます。

【池山会長】

事業のメリハリや連携という点で、金融機関からの資金調達も活用して重点施策に力を入れるべきだというご提案ですね。ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

【大西委員】

鳥羽駅周辺エリアの活性化に伴い、若者が働けそうな雇用の場、企業の誘致などを計画の中に盛り込んでいただきたいです。子供が育っても働く場所がなくて市外に出て行ってしまうのはもったいないので、雇用の創出に繋げていただきたいです。

【池山会長】

働く場所があることは生活の大きな条件ですので、パッケージを進める結果として雇用が生まれる視点は重要ですね。

【山下委員】
　事業を動かすためにはお金と人材が必要です。事業承継などの課題についても、行政だけで抱え込まず、民間企業や商工会議所などの外部組織とうまく連携しながら進めていただきたいです。例えば行政が相談窓口となり、そこから民間のプロが動くといった仕組みができればと思います。

【今井委員】
　鳥羽駅前のパールビルについてですが、建物を活用して、下を駐車場、上を商業やマンションにするなどの考えはあるのでしょうか。鳥羽駅を降りても海が見えないのは非常にもったいないと思います。

【事務局（木下係員）】
　鳥羽駅周辺は立地適正化計画において津波浸水区域に指定しており、居住を誘導しない地域としていますので、マンション等の居住スペースは厳しいです。
　しかし、駅を降りて海が見えないというご意見は多くいただいており、伊勢志摩の中で「海を感じられる鳥羽」という地域内での差別化戦略に基づき、行政と民間が役割分担をしながら、海景観を活かしたオープンスペース等の空間づくりを進めていきたいと考えております。

【濱口（和）委員】
　資料の「施策分野別の事業」についてですが、これは特定の部署（例えば教育委員会など）だけが担当するのではなく、複数の部署が横断的に担当するという認識でよいでしょうか。

【事務局（木下係員）】
　おっしゃる通りです。各所管課が持っている事業を、後期基本計画の施策分野に当てはめて整理しております。

【角谷委員】
　今年に入って、日本商科学院専門学校が開校し、多くの外国人学生が鳥羽に来ていると思います。学生たちの就労状況はどのようなものですか。

【事務局（重見課長補佐）】
　市としても学校とは何度か協議を行っており、協働事業等を検討しているところです。お尋ねの就労状況についてですが、市内のコンビニや薬局で学生のアルバイトが増えていると聞いています。また、全員が市内に住んでいるわけでは

ありませんが、今後学年が上がるにつれて学生も増えていくと思いますので、市内での就職や住民との交流の機会をぜひ作っていきたいと考えています。

【池山会長】
　議事（4）について、皆様から貴重なご意見を頂戴いたしました。事務局におかれましては、本日の意見を踏まえながら策定に向けて素案の修正等をお願いいたします。

事項４　その他
【池山会長】
　それでは、事項書の 4「その他」に入ります。事務局よりご案内をお願いします。

【事務局（木下係員）】
　本年度にご審議いただく内容は以上となりますので、今年度の会議は今回で終了の予定です。いただいた意見を踏まえ、池山会長と調整しながら方針等を検討してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

【池山会長】
　ありがとうございます。それでは、長時間にわたりご審議いただきありがとうございました。これをもちまして令和 8 年度第 1 回鳥羽市総合計画審議会を終了させていただきます。本日は誠にありがとうございました。

（了）